

7) 北見市在住

常呂川の本流は訓子府の中心部を豊かな水量で貫流し、小中学校通して学童や憩いの場であった。

その名時の河川にはコンクリートもたかく直流はなく、魚つりや、泳ぎの場であり、風景を画く憩いと、いよしの場であった。

現在、本流に注ぐ小河川をとりまく畑地や生活の状況を知る

に詳しい。農薬、汚水でかわての魚釣りや山菜の場もなくなりました。

本流の上流にある支流の生活、自然状況を考へて常呂川の河川整備を考へてほしい。
河川の原因は心のこぼれさです。